

令和8年度 学校図書館経営案

霧島市立国分北小学校

1 学校図書館教育の目標

(1) 読書センターとして

- 子供の読書活動を支援し、読書の喜びや楽しさを味わわせることによって、望ましい読書習慣を身に付けるとともに、豊かな心情を育てる。

(2) 学習・情報センターとして

- 学校図書館の活用を通して、必要な情報を収集・選択・活用することができる能力を身に付け、自ら課題を解決しようとする主体的な力を育てる。
- 本がある場所だけでなく、本を通して人と関われる場所、楽しい場所としての環境を整える。教室に入りづらい児童の居場所づくりとしても環境を整えていく。

2 図書館教育の具体的取組

(1) 環境の整備

① 年間指導計画の作成

- ・ 図書資料にできるものを一覧表にする。

② 図書の購入と整備, 廃棄

- ・ 授業に使う必要度の高い本や基本図書など, 優先順位を相談して決定する。
- ・ 本の修理, 廃棄を行う。

③ 興味・関心を高める空間づくり

- ・ 図書室内にテーマ展示や季節による掲示を工夫する。
- ・ 本のある空間を増やす。

④ 資料整備

- ・ 学習に関する資料(図書資料, パンフレット資料, 学習成果物)の収集・整理を行う。
- ・ 学習に使った図書資料をリスト化する。
- ・ 授業の実践記録をファイリングする。

⑤ 新聞の活用

- ・ 「朝日小学生新聞」, 「南日本新聞」を活用する。
- ・ 図書室前廊下に展示する。
- ・ 調べ学習などに使える記事については, スクラップしてファイル資料とする。

(2) 読書活動の充実

① 給食準備時間の読書

② 読み聞かせ

- ・ PTA読み聞かせ部による読み聞かせ(全学級)
- ・ 子供同士による読み聞かせ(上学年が下学年に読み聞かせをする。)
- ・ 教職員による読み聞かせ

③ 読書イベントの開催

④ 委員会による読書活動

- ・ 読書ビンゴ, 読書クイズなど

(3) 図書館を活用した授業の実施

① 図書時間の設定

- ・ 各学級, 「学校図書館利用の時間」を設定する。
- ・ 担任が図書館を活用した授業について計画を立てる(国語に限らず)。
- ・ 授業の内容(指導案など)は昨年度までのものを参考にし, 司書教諭と相談する。
- ・ 授業に必要な図書資料は予定表で知らせる。準備が必要なものは早めに知らせる。

② 読書指導

- ・ アニマシオン(オリエンテーション)
- ・ ブックトーク(本の紹介), 並行読書
- ・ 国語科, 社会科, 総合的な学習の時間など, 単元に合わせて行う。学習への動機付けや調べ学習, 発展的な読書活動に活用する。
- ・ 各教科の単元に合わせて行う。

③ おすすめ本の奨励

- ・ 各学年, 教科書掲載図書のリストを用いて読書を推進する。
- ・ 他の委員会活動とのコラボも企画する(運動委員会, 給食委員会など)。

④ 読書指導, 読書の記録

- ・ 読書生活について学期初めに目標を立てたり, 学期末に振り返りをしたりする。
- ・ 低学年80冊, 中学年70冊, 高学年60冊以上読むことをめざす。

⑤ 読書感想文, 読書感想画の取組(課題図書の紹介)

- ・ 書き方を指導することで, 読書感想文に対する抵抗をなくし, 確かな読みの力を付ける。

(4) 学び方の指導

① 利用指導

- ・ 各学級, 年度初めに図書館オリエンテーションを行う。

② 情報活用能力の育成

- ・ 学び方の指導内容体系表や図書館活用学習年間計画を参考にしながら, 系統的な指導を

行う。

- ・ 図書の時間を活用して、授業を行う。
- ・ 各コンクールに挑戦する（「読書感想画コンクール」等）。

* 国語科の単元や社会科・総合的な学習の時間の調べ学習に合わせて行いたい。

③ 新聞の活用

- ・ 常時活動や、各教科の授業等に合わせて取り入れる。

3 学校図書館の利用について

① 図書館の利用

- ・ 学級担任、授業担当者と随時

② 本の貸し出し、返却

- ・ 時間 朝、業間休み、昼休み（図書委員、学校司書による）
- ・ 冊数 一人2冊（休日前は3冊、夏休み、冬休みは5冊程度）
- ・ 期間 一週間以内
- ・ 借り方 ①本を選ぶ。
②カウンターで「本を借ります。」「〇年、□□□□（名前）です。」と言って、カードと本のバーコードを見せる。
③ 本を受け取り、持ち帰る（図書バッグを利用する）。
- ・ 返し方 ①「本を返します。」と言って、本のバーコードを見せる。
②本はカウンターへ預ける。
※返却箱も活用する。

4 連携について

① 図書館だよりの発行（月1回）

- ・ 本や読書に関する情報、本の紹介
- ・ 家庭読書の啓発（親子読書）

② 霧島市立図書館との連携

- ・ 公共図書館におけるの団体貸出の利用
- ・ 授業についての情報交換
- ・ 図書館整備
- ・ 学校司書研修

③ 他校との連携

- ・ 図書資料の相互貸し出し
- ・ 他校視察